

発 言 通 告 書

令和 7 年 2 月 26 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 中 エリナ

次のとおり通告します。

発言順位	6	受領日時	2 月 26 日 午前 11 時 55 分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 80 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	城山の土砂災害について	(1) 城山の土砂災害に関して、管理に瑕疵があったとは言えないとする本市の判断根拠について問う。 (2) 城山の管理の瑕疵について、第三者委員会の設置による検証の必要性の有無について問う。 (3) 土砂災害後の本市の対応について、見解を問う。
2	市の強みや資産を生かす稼ぐ地域づくり施策について	(1) ネーミングライツを積極的に導入すべきと考えるが、本市の考えを問う。 (2) 本市のふるさと納税寄附額 30 億円に向けた取組計画を問う。 (3) 松山市総合計画における外国人観光客数の達成に向けた本市の取組計画を問う。
3	民間投資を呼び込む官民連携の再開発について	(1) 松山中央商店街再生に向けた本市の取組を問う。 (2) アリーナ構想の基本計画をできるだけ早く策定し、次の段階として参入の可能性がある事業者などを対象とした整備案を募集するなど、民間を巻き込む本市の今後の計画について、見解を問う。
4	情報発信の在り方について	市民に寄り添った信頼される自治体としての情報発信の在り方について、本市の見解を問う。
5	文化施設の在り方について	将来想定される市民会館閉館の後、市民ニーズを満たす文化ホール整備について、本市の取組計画を問う。
6	女性活躍について	男女の所得格差是正に向けた本市の意気込みを問う。